



【男性の骨粗しょう症：問題点と対策】



6月の一般質問で問題提起(男性も検査受診項目に)をしました。
 男性の骨粗しょう症患者は全国で約 230 万人といわれています。
 骨粗しょう症に生じやすいのは、大腿骨頸部骨折ですが、女性は定期健診に組み込まれているので、検査の結果若い人の平均値の約 70%以下で骨粗しょう症と診断され、対策(治療)が行われます。
 男性の場合定期健診が行われていないので、70%の人は自分が骨折(大腿骨頸部骨折)して初めて骨粗しょう症と診断されるそうです。大腿骨頸部骨折の予後が女性より悪く、その死亡率は、女性の2倍で、1年以内に31%が死亡し、半数以上は歩行介助が必要になると言われています。



自分には無関係と思わず、健康づくりにチャレンジしましょう!!

男性の骨粗しょう症原因の主なもの

過剰な飲酒・喫煙・薬によるもの・
内科的な疾患(腎不全、胃、肝臓疾患、呼吸器の疾患、糖尿病などの内分泌疾患)

今回、天草市の健診の項目に男性の骨粗しょう症を入れられるように要望しました。

第9回グランドゴルフ大会 亀場地区大会

5月16日(水)、好天にも恵まれ亀場運動広場で、約 130 名の参加で盛大に開催されました。



●和気あいの競技風景



●仙台の七夕飾り

同窓会

大学時代の仲間(中京大学新体操部)との「同窓会」。今回の会場は、仙台(宮城県)で墓参り同窓会として開催され参加しました。
 仙台と言えば“七夕”。今年も変わらぬ雄大な飾りを見ることができましたが、友とは悲しいお墓での再会でした。しかし奥様と故人と瓜二つの長男のお二人に温かく迎えられ、昔話に花が咲きました。震災の爪跡は未だにそのままでした。

長男“耕志郎君”から“書”のプレゼント



楠本ちあき

〒863-0046 熊本県天草市亀場町食場217
TEL・FAX(0969)23-3017

【ホームページ】 <http://www.kusumotochiaki.com/>

【携帯サイト】 バーコードリーダー機能がついている携帯電話で、こちらの QR コードを読み込むと、携帯サイトへアクセスできます。



【Eメールアドレス】

✉ info@kusumotochiaki.com
✉ chiaki3@wave.plala.or.jp



楠本ちあき市政だより

楠本ちあき事務所 〒863-0046 天草市亀場町食場217 TEL・FAX(0969)23-3017

第13号
(夏号)



暑中お見舞い申し上げます。

平成 24 年 夏

暑い日が続きますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

市政だより13号をお届けいたします。

議員活動も7年目を迎えました。今回、建設経済常任委員会の委員長を仰せつかりました。市民の生活と密着した大変重要な委員会であり、皆様のご指導を頂きながら努力したいと考えております。

先日、牛深の後浜に建設される、製氷施設の新築工事の安全祈願際に出席しました。この施設は、天草漁業が産地水産業強化支援事業(国支援)で建設するもので、1日80トン(旧施設35トン)の氷を造り500トンの貯蔵能力があり、全自動で24時間供給能力もつ日本一の施設との紹介がありました。総事業費は6億6千万で1億2千万は天草市の補助です。漁業にとって氷は大変重要な物です。天草の地域発展のためにも、早い完成が望まれています。

ドクターヘリについて



ドクターヘリとは、救急医療用の医療機器等を装備したヘリコプターで、救急医療の専門医及び看護師が同乗し救急現場等に向かい、現場等から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことができる専用ヘリコプターをいいます。

救急医療に必要な機器を装備し、及び医薬品を搭載し、救急医療に係る高度の医療を提供している病院の施設として、その敷地内その他の当該病院の医師が直ちに搭乗することのできる場所に配備されている航空機を指します。

ドクターヘリを用いた救急医療の確保に関する施策は、医師がドクターヘリに搭乗して速やかに傷病者の現在する場所に行き、当該ドクターヘリに装備した機器又は搭載した医薬品を用いて当該傷病者に対し当該場所又は当該ドクターヘリの機内において必要な治療を行いつつ、当該傷病者を速やかに医療機関その他の場所に搬

送することのできる態勢を、地域の実情を踏まえつつ全国的に整備することを目標とするものとするそうです。

天草地域医療センターにヘリポート整備計画レポート
天草地域医療センターでは、外来棟の増設にあわせて、熊本県地域医療再生計画(天草編)のヘリポート整備補助事業で屋上ヘリポートを整備されます。

医療センターは天草の中心医療施設として、年間1,500件の救急車を受け入れ、熊本市内の3次救急医療期間への搬送は、42件その内ヘリ搬送が15件、救急車搬送が27件で、車の場合2時間かかりますが、ヘリだと20分で済むそうです。

熊本県のドクターヘリの運用は、救急医療用の医療機器等を装備したヘリコプターであって、救急医療の専門医及び看護師が同乗し救急現場等に向かい、現場等から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことができる専用ヘリコプターをいいます。

平成 25 年の4月から、天草地域医療センターのヘリポートは運用は始められるそうです。早期の完成が待ち望まれます。